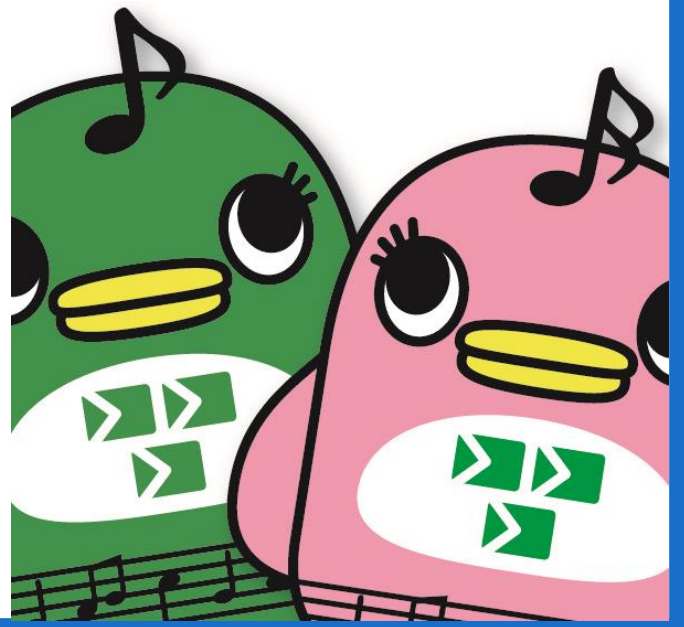
報告資料２-２
令和７年度第２回習志野市長期計画審議会

# 第二次経営改革大綱
# 実行計画の進捗状況について



Copyright

## 第二次経営改革大綱について①

本計画は、基本構想および後期基本計画を下支えする実施計画として、「自立的都市経営の推進」を経営改革の目的に定め、本市の将来を見据えた経営、改革を推進していきます。

基本構想

後期基本計画

Ⅲ－４　自立的都市経営の推進

第二次経営改革大綱

【基本理念】
1　経営資源の有効活用による最適な行政サービスの推進
2　持続可能な財政構造の構築
3　協働型社会の構築による自治体経営の推進

（１）効果的・効率的な行財政運営の推進

（２）機能的で生産性の高いスマート自治体への転換

（３）職員の能力向上と多様で柔軟な働き方の実現

（４）公共施設の再生

（５）協働型社会の構築

（１）から（５）の基本目標にそれぞれ基本的方針を定め、各事業を実施

Copyright.

# 第二次経営改革大綱について②

「経営改善編」と「財政健全化編」の２つの実行計画により経営改革大綱の進行管理をしており、
各事業ごとの年度における取組予定を設定しています。

## 経営改善編（全70項目）

効果的・効率的な行財政運営の推進に関する事項

令和６年度に実施すべき項目※
**４３項目**

（令和５年度　４２項目）

【上記以外の取組予定項目の内訳】

| | |
|---|---|
| 取組着手 | ４項目 |
| 検討 | １９項目 |
| 既に取組完了 | ４項目 |

## 財政健全化編（全30項目）

具体的な財政効果を算定できる事項

令和６年度に実施すべき項目※
**２８項目**

（令和５年度　２７項目）

【上記以外の取組予定項目の内訳】

| | |
|---|---|
| 検討・取組着手 | １項目 |
| 既に取組完了 | １項目 |

**※令和６年度に実施すべき事業**
＝「実施」または「継続実施」として
当初設定した事業

## 進行管理の一例

**効果的・効率的な行財政運営の推進**

**Ⅰ．持続的な行財政運営に係るマネジメントシステムの構築**

| No. | 取組項目 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 7年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 基本計画・実施計画の進行管理 | 実施 | 継続実施 | 継続実施 | 実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| 2 | 第2次公共建築物再生計画と分野別計画との整合性・統一性の確保 | 実施・検討 | 実施・検討 | 実施・検討 | 実施・検討 | 実施・検討 | 実施 |
| 3 | 成果の視点からの行政評価システムの充実強化と政策選択 | 実施・検討 | 継続実施・検討 | 継続実施・取組着手 | 実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| 4 | 監査等の機能強化 | 実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| 5 | 新消防庁舎建設の進行管理 | 実施 | 実施 | 実施 | | | |
| 6 | 集約都市形成に向けた立地適正化計画の策定 | 取組着手 | 実施 | | | | |

Copyright.

# 取組事業の実績（令和６年度）

## R6実施すべき項目　全71項目の取組率

経営改善編：43項目　財政健全化編：28項目

**R６の取組着手率**

（70/71項目）

**98.6%**

（R５実績　67/69項目　97.1%）

**R６の取組達成率**

（40/71項目）

**56.3%**

（R５実績　41/69項目　59.4%）

取組着手…進捗管理で50%以上になった項目

取組達成…進捗管理で100%以上になった項目

## 令和６年度の主な取り組み事項

| | |
|---|---|
| 機能的な組織機構の構築 | 一部の伝票の電子決裁を開始し、会計事務の効率化を図った。 |
| 新たな寄附受入手法の検討 | パイプオルガンの再設置に関するクラウドファンディングを実施し、約８７００万円の寄附が集まった。 |
| 資産の有効活用等歳入確保策の強化 | 旧習志野文化ホールの閉館に伴い、備品の売却を行うことで財源の確保を行った。 |
| 未着手事項（１項目） | 「市庁舎の自動販売設置に係る入札制度の導入」については検討し、導入しないことに決定した。 |

## 進捗管理の基準

**STEP 01**　２５％

改革取組事項に対し、検討段階である（計画、調整）

**STEP 02**　５０％　実施着手

改革取組事項に対し検討が完了し、実施に着手した段階（変化発生）である。

**STEP 03**　７５％

改革取組事項に対し、実施過程である。

**STEP 04**　１００％　目標達成

改革取組事項が達成できた。

**STEP 05**　１２０％

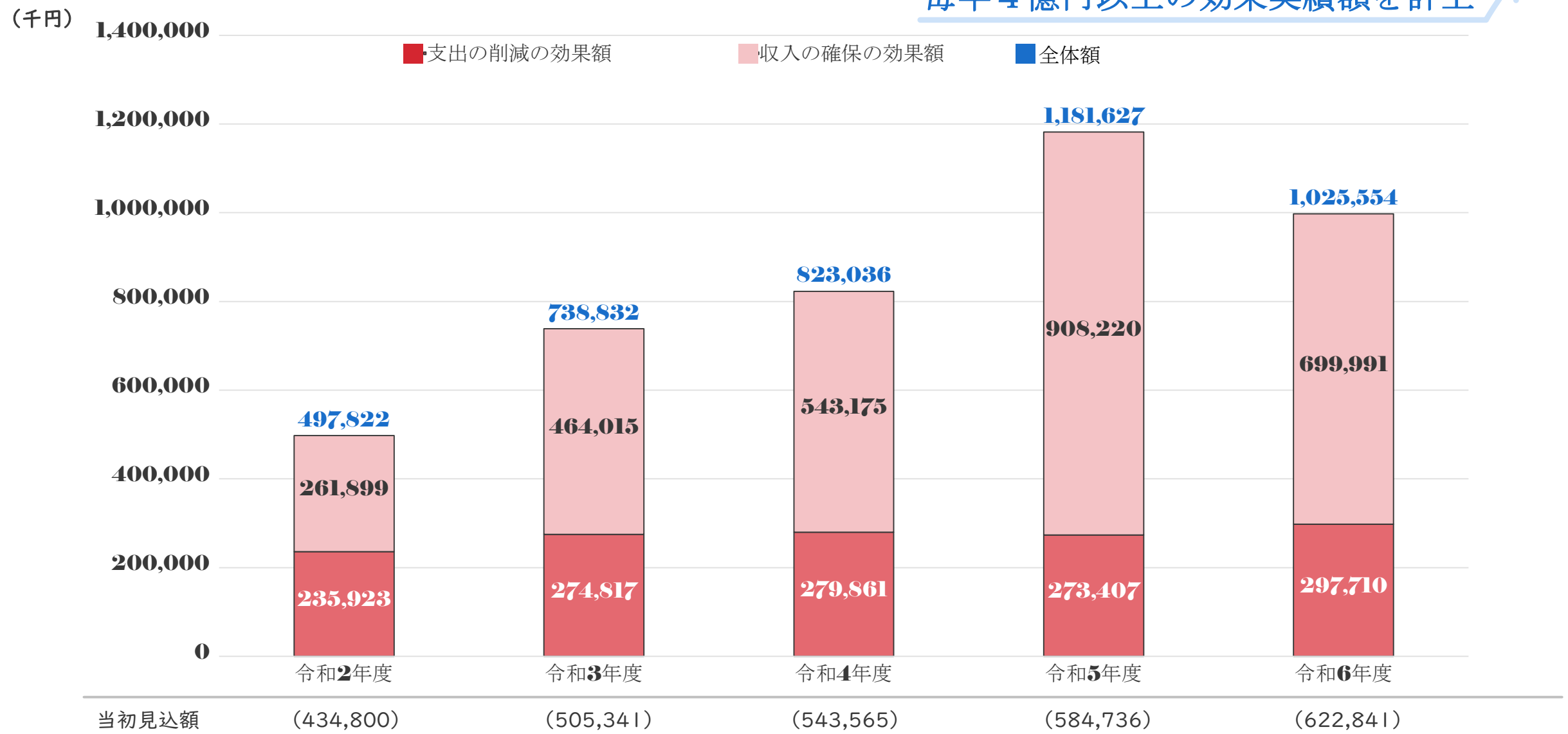
当初の効果見込を上回る成果が達成できた。

Copyright.

## 令和２年度から令和６年度における効果額の推移

人件費・事務事業の見直し、指定管理者制度の導入や資産の有効活用により、

毎年４億円以上の効果実績額を計上




Copyright.